

クラブ訪問

231

「合言葉は、けがなく・楽しく」

公津小学校ものづくりクラブ

私たち公津小学校ものづくりクラブは、4～6年生の計8人で、月に1回のクラブ活動の時間に図工室などで活動しています。

活動では、先生と相談して決めたテーマに沿って、一人一人が作りたい物を自由に作っています。身近にある材料で時間内にみんなが作れるテーマにしていて、秋には押し花のしおり、冬にはクリスマス飾りを作るなど、季節に合わせたテーマにすることもあります。1月は折り紙を使った切り紙に挑戦。折り紙を折ってから、型紙の模様の通りに切り抜いて広げると、桜の花びらや雪の結晶などの模様になり、きれいな作品を作ることができました。

作業には、はさみやカッターを使うので、刃が進む方向に手を置かないようにするなど、けがをしないように注意しています。難しい工程があったら上級生が下級生を手伝い、助け合いながら作業するようにしています。

みんなでおしゃべりしながら作ったり、出来上がった作品を見せて良いところを褒め合ったりと楽しく活動しているので、毎月のこの時間が楽しみになっています。これからも安全第一で楽しみながら、いろいろな物を作ることに挑戦していきたいです。



佐藤 世菜 部長(6年生)

物を作るのが好きで、5年生から始めました。初めて作る物が多いので不安もありますが、上手にできたときはとてもうれしいです。



相談しながら型紙を選ぶ



細かい作業に集中

なかまと一緒に

「静かな場所で伸び伸びと」

228

キャンパス英

私たち「キャンパス英」は、毎月第1・3土曜日に久住公民館で油絵を楽しんでいるサークルです。家庭菜園で作った野菜や旅行先で出会った風景など、それぞれが気に入ったものを題材にして描いています。

油絵は、絵の具を何度も塗り重ねて描きます。そこから生み出される深い色合いはとても魅力的で、私たちも理想の色を出すためにじっくり

と時間をかけて制作しています。

深い色を出すことは、描こうとしている物とは全く違う色を最初に塗ること。

そうすることで、下に塗った絵の具が上の絵の具の発色に影響して、深みのある独特な色を出すことができます。いくらでも修正ができるので、思い切つてさまざまな色を試しながら、理想の色に近づけていきます。

何度塗つても納得がいかず、行き詰まったときには、先生や仲間の意見を聞きます。青空に深みを出したいときには青い絵の具にピンクを混ぜたり、全体にまとまりを出したいときには空の色を地面の一部にも使ったりと、自分では思いつかない方法を教えてもらえるので、勉強になります。見違えるように絵が良くなると、油絵の奥深さを感じます。

油絵で色使いを意識するようになったことで、日常の風景や身の回りの物の色彩の豊かさに気づき、世界が明るく感じられるようになりました。さらに、気の合う仲間と好きなことをして過ごす時間を持っているので、本当の意味で生活に彩りが加わりました。これからも仲間たちとマイペースに創作活動を続けていきたいです。

気の合う仲間と過ごす時間は最高です



仲間の絵を見て意見を出し合う



集中してキャンパスに向かう

スクスクのびのび

492



よねざわ しおり
米澤 菜ちゃん

もうすぐ「お姉ちゃんになる予定です！」



はら れんと
原 蓮人くん

乗り物が大好きで、乗り物を見ると指をさして喜んでいきます✂



さとう しゅう
佐藤 史悠くん

1歳過ぎて、てくてく歩くようになり、ますますかわいいです。

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法
- 応募先
- 問い合わせ

お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字程度のコメントを郵送またはEメールで広報課へ
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
広報課 ☎20-1503